

●浜の話題

- 6月下旬から7月にかけて、横須賀市の相模湾側の沿岸でトラフグの種苗が放流されました。6月30日には（一財）横須賀市西部水産振興事業団が平均全長 47mm の種苗を長井と大楠地区に各 5,000 尾ずつ、7月14日には当センター栽培推進部が平均全長 38mm の種苗を齊田浜の松越川河口に 37,400 尾、それぞれ放流しました。放流にはトラフグ漁を営む漁業者や当センターの種苗生産担当の研究者も立ち合い、大切に育ててきたトラフグ種苗が海に向かって泳ぐ姿を見守っていました。



活魚トラックから流水ホースとブルーシートを使い放流されたトラフグ種苗

- 7月上旬、テレビ東京の旅番組『昼めし旅』で、三浦半島西部地区の地魚を使った料理が紹介されました。5日の放映では、葉山町漁協所属の長久保さん（桜花丸）が6月上旬に開設したばかりの直売所で取材を受け、さらにご自宅でサザエの炊き込みご飯や壺焼きを作る様子が紹介されました。また7日の放映では佐島の鮮魚店「丸吉商店」のまかない飯として「佐島の地だこ」やイワシのつみれ汁などが、8日の放映では長井漁協所属の山田指導漁業士（かねしち丸）のまかない飯として湘南しらす2色丼と旬の地だこが、それぞれ紹介されました。
- 7月2日、真鶴町漁協及び岩漁協は（公財）相模湾水産振興事業団の支援を受け、組合購入分とあわせて合計 24,400 尾（真鶴 13,400 尾、岩 11,000 尾）のヒラメ種苗を地先漁場へそれぞれ放流しました。また、同日には福浦漁協も 2,000 尾のヒラメ種苗を吉浜海岸へ放流しました。



放流したヒラメ種苗



漁業者によるヒラメ種苗の放流

- 7月6日、小坪漁協は合同会社「こつぽ」の協力のもと、今年4月から当センター企画指導部（利用

加工担当)の指導を受け生産したキャベツウニ(キャベツ等の野菜残渣を餌に育てたムラサキウニ)の試食会を開催しました。地元商工会や観光協会、逗子市長等が参加してウニを試食したところ、「磯臭さが少なく甘みがあって美味しい」等の感想がありました。一方、地元スーパー「すすきや」は6、7日に合計200個のキャベツウニを販売し、好評の内に完売したそうです。また同漁協所属の座間指導漁業士(ヴェルデ丸)が経営するイタリアンレストラン「ラ・ヴェルデ」では、8、9日に「キャベツウニパスタ」がメニューとして提供され、こちらも好評だったそうです。



試食用キャベツウニの準備風景



キャベツを食べて育ったウニ



キャベツウニパスタ

- 7月7日、長井町漁協および横須賀市大楠漁協は(一財)横須賀市西部水産振興事業団の支援を受け、(公財)県栽培漁業協会放流分と組合購入分をあわせて合計27,900尾(長井17,000尾、大楠10,900尾)のヒラメ種苗(平均全長79mm)を地先漁場へそれぞれ放流しました。
- 7月9、10日、小田原市漁協青年部は、今年3月中旬から試験的に野菜残渣(キャベツ、ミカンの皮)を給餌して蓄養したムラサキウニを出荷しました。出荷先は、小田原近隣に展開するスーパー「ヤオマサ」および「小田原地魚大作戦協議会」に加入する店舗で、4ヶ月近く蓄養し身入りが良くなったウニを約700個販売しました。7月2日には出荷に先立ち試食会を開催し、購入希望を募りました。今後は品質向上や出荷時期等の改善を行いながら、来年度も取り組みを継続していくそうです。



蓄養ウニの出荷作業



スーパーで販売された蓄養ウニ

- 7月11日、横浜市漁協柴支所と(公財)県栽培漁業協会は、横浜市ベイサイドマリーナの浅場にヒラメ種苗50,000尾とマコガレイ種苗15,000尾の放流を行いました。ここは漁業者と市民等が協働してアマモ場の造成と保全をしてきた場所であり、同支所は放流種苗の生残率を高めるため、毎年このアマモ場で種苗放流を行っています。今後、これらの種苗が数多く育って、ヒラメやマコガレイがたくさん獲れることが期待されます。



活魚水槽で放流を待つマコガレイ種苗

●お知らせ

○ 神奈川県と県漁連は、9月5日（土）13：30から神奈川県民ホール6階大会議室で「令和2年度神奈川県漁業就業セミナー」を開催します。これは神奈川県で漁業に就業したい方や漁業に興味のある方を対象としたセミナーで、第1部（13：30～15：00）では現役漁業者の体験談や神奈川の漁業の概要等についての講義を、第2部（15：00～17：00）では新人漁業者の受入れ意向がある漁業者とのマッチング会等を予定しております。参加を希望される方は県水産課のHP（下記URL）で詳細を確認のうえ、9月2日（水）17時までに電子申請フォーム、またはお電話で申し込みください。

・漁業就業セミナー案内URL：<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/kb2/syugyou/r2semina.html>

○ 神奈川県は、9月19日（土）9：00から長井漁港で漁業就業希望者を対象とした「令和2年度第1回漁業体験研修」を開催します。実際に漁業者の下で漁業体験をし、漁師になるための苦労話ややりがい等を聞ける貴重な機会です。参加を希望される方は県水産課のHP（下記URL）で詳細を確認のうえ、9月13日（日）までに電子申請フォーム、または申込書の郵送あるいはFAXで申し込みください。

・漁業体験研修案内URL：<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/kb2/syugyou/r2taiken1.html>



昨年の漁業体験の様子（刺網）



大きなキアンコウがかかりました

・上記2件のお問い合わせ先：環境農政局農政部水産課 水産企画グループ TEL 045-210-4542

かながわで漁師になるには

検索